

議事録						
業務件名	須崎市公共下水道施設等運営事業					
日 時	令和 3 年 3 月 18 日 (木)		自 14:00 ~ 至 15:00			
出席者	須崎市建設課 5 名					
	須崎市環境保全課 2 名					
	須崎市農林水産課 1 名					
	(株) クリンパートナーズ須崎 (以下 CPS) 5 名					
打合せ場所	須崎市役所	記録作成者	CPS			
資料	・令和 3 年 2 月度モニタリング定例会資料 (CPS)					
打合せ事項、対策・合意事項等						
令和 3 年 2 月度モニタリング定例会						
1.須崎市及び CPS の出席者を確認した。						
2.今月のセルフモニタリングのチェック項目について ①2 月度に確認すべきチェックリストの項目を確認した。						
3.経営に関する業務 ①2 月度の財務状況を確認した。 ②新型コロナ対策として、管理棟入口で消毒と非接触検温を継続していることを確認した。 ③社外委託として環境保全課から依頼していた、クリーンセンター横浪敷地内道路の立木・雑草伐開業務に関し、シルバー人材センターとの契約内容を確認した。						
4.汚水管渠 ①2 月は、日降水量が 100mm を超える日がなかったため、降雨後の巡視は実施していないことを確認した。 ②管路閉塞リスク対象路線について、2 路線 5 人孔の点検報告を受け、緊急の修繕を要するものではないが、マンホール内の浸入水跡・マンホール接続部管渠の変形を確認した。						
5.雨水管渠 ①多ノ郷排水区・15 人孔の巡視点検内容を確認した。 ②U18~U20 人孔の巡視点検結果により、圧力マンホールではないが常時滯水していることを確認した。						
(次項へ続く)						

打合せ事項、対策・合意事項等
⇒ 大雨後に、溢水がないか点検を行うことと、動水勾配線が地表面以上となっていないか縦断図を確認するよう依頼した。
③3/1～3/9 に行われた一部路線の管きょ内ドローン調査が、無事に終了したことを確認した。
6.終末処理場
①流入水量及び降水量のグラフにより、2月後半の降雨で流入水量の増加が見られたことを確認した。
②放流水質は、全項目で目標値を満足していることを確認した。
③2/1、生物膜ろ過槽においてエアリフト端部への異物混入が原因と思われる警報の発報があり、混入防止策を実施したことを確認した。
④2/11、初沈汚泥引抜ポンプから汚水漏れが発生したため、4月にCPSが自社で分解整備を予定していることを了承した。
⑤No.2床排水ポンプの老朽化のため、故障時に地下管廊の浸水水没が懸念されるため、年度内に、市でポンプを更新することを伝えた。
⑥脱水ケーキ 5,840kg が、搬出されたことを確認した。
7.クリーンセンター横浪
①浸出水処理施設の放流水質は、全項目で基準値を満足していることを確認した。
②リサイクルプラザの修繕推奨機器について、説明を受けた。
⇒ コンプレッサーとエアドライヤーは、環境保全課にて機器更新の見積りを取得中であることを説明した。また、浸出水処理施設で修繕を推奨されていた4機器について、2/3～2/18に修繕したことを説明した。
④次年度において場内環境改善のため、閉鎖処分場の雑草等の刈り払いについて、検討するよう依頼した。
⑤焼損した破碎機の復旧は、4月に着工できれば11月末完了予定であることを説明した。
8.漁業集落排水処理施設
①5地区の対象施設について、2/8と2/25に点検を行い、異常なかったことを確認した。
②2/4、中ノ島地区で汚水溢水の住民通報があり、現地確認を行ったところ、浄化槽設備に異常はなく、集落内管渠の詰まりによるものであったことを確認した。
⇒ 詰まっていたものを取り除き、即日復旧した。
9.雨水ポンプ場
①2月の月点検結果を確認した。
②安全衛生パトロールで指摘された消防設備を、修繕推奨リストに追加することを確認した。
(次項へ続く)

打合せ事項、対策・合意事項等
10.その他・連絡確認事項
①東京大学が行う須崎 PFI の事例研究に関し、次年度からの協力を依頼した。
②モニタリング定例会呼称変更について、現在ネーミング案を選考中であり、4月に入ってから提示することを説明した。
③次回モニタリング定例会の日程調整を実施した。
(以上)

須崎市公共下水道施設等運営事業

モニタリング定例会資料

(令和 3 年 2 月度)

令和 3 年 3 月 18 日

 株式会社クリンパートナーズ須崎

【 目 次 】

1	出席者	1
2	開催場所、日時	1
3	セルフモニタリングについて	2
4	経営のモニタリング結果（令和3年2月度）	3
4.1	財務管理	3
4.2	内部統制	3
4.3	社外委託	3
4.4	情報公開	3
5	維持管理のモニタリング結果（令和3年2月度）	4
5.1	汚水管渠	4
5.2	雨水管渠	13
5.3	終末処理場	31
5.4	クリーンセンター横浪	35
5.5	漁業集落排水処理施設	38
5.6	雨水ポンプ場	40
6	その他連絡事項	42

1 出席者

団 体	所 属	出 席 者
須 崎 市	建設課	5 名
	環境保全課	2 名
	農林水産課	1 名
(株) クリンパートナーズ須崎 (CPS)	取締役	1 名
	企画管理部	2 名
	調査計画部	
	施設管理部	2 名

2 開催場所、日時

場所：須崎市役所 会議室

日時：令和 3 年 3 月 18 日（木）13 時 30 分～

3 セルフモニタリングについて

今月の CPS によるセルフモニタリングは、主に以下の内容について行った。

(2月度の確認チェックリストは末尾に添付)

また、3/16 に行ったセルフモニタリングにおける主な確認内容を次項以降に記載した。

表 3-1 セルフモニタリング確認表 (R3 年 2 月度)

種別	項目	2月度確認チェックリスト項番
経営	第三者委託	1-3、1-5
	財務状況	1-6、1-7、1-8
	内部統制	1-11、1-13、1-14
	情報公開	1-16
	技術管理	1-17
維持管理	リスク管理	2-3
	汚水管渠	2-13
	終末処理場	終-4、終-5、終-6、終-7、終-8、終-10
	漁集処理場	漁-1、漁-2、漁-3、漁-4、漁-5、漁-6、漁-10
	クリーンセンター横浪	CC-4、CC-5、CC-6、CC-7、CC-9
	雨水ポンプ場	雨P-1、雨P-2、雨P-6、雨P-7、雨P-11
	雨水管渠	雨管-4、雨管-5、雨管-7、雨管-8、雨管-10
附帯、任意	2月度該当なし	同左

4 経営のモニタリング結果（令和3年2月度）

4.1 財務管理

1) 収支結果（令和3年2月度）

- ・2月度の単月収支実績と累計収支実績を示した。

4.2 内部統制

1) CPS の新型コロナウィルス対策

CPS が行っている主な新型コロナウィルス対策としては以下の通りである。

なお、冬場のインフルエンザ対策についてもほぼ同様の内容となるため、継続して対策を行うものとする。

- ・維持管理を担う社員の居室を1Fと2Fに分けて感染リスクを分散する。
- ・ミーティング時には社員間の距離を確保する。
- ・居室入り口に消毒液を設置し小まめに使用する。
- ・マンホール内点検時、処理場施設点検時には必要に応じてフェイスシールドを装着する。
- ・須崎市終末処理場のエントランスに来客用の検温器を設置。

2) 法令順守

- ・現段階において法令に違反するような事項は確認されていない。（特に就業表にて労基法違反等がないか確認）

4.3 社外委託

- ・クリーンセンター横浪の最終処分場周辺に張出している雑草、立木及び進入道路部分における雑草等の伐開作業委託契約を行った。（委託先：シルバー人材センター、作業期間：令和3年2月24日～3月29日）

4.4 情報公開

- ・CPS ホームページに、過去の定例会の概要（議事録）、施設の維持管理状況（放流水質等）をアップしている。

5 維持管理のモニタリング結果（令和3年2月度）

以下に、令和3年2月度における維持管理状況のモニタリング結果を示した。
 確認はチェックリストにより行い、確認資料の抜粋編を以下に記載した。
 ※点検管理内容の詳細は、別添の各施設管理月報、日報資料参照

5.1 污水管渠

汚水管渠の維持管理として、当面は主に、平成29年度に実施された汚水管渠劣化調査結果を基に、以下の対象箇所の点検調査を優先的に行う。

表 5-1 点検・調査集計表

①道路陥没リスク			②管渠閉塞リスク			③-1影響度の大きい管路 (幹線管渠)			③-2影響度の大きい管路 (県道下管渠)			④腐食環境下路線 (急勾配直下管渠)		
路線番号	管種・管径	延長	路線番号	管種・管径	延長	路線番号	管種・管径	延長	路線番号	管種・管径	延長	路線番号	管種・管径	延長
1-0-2	HP600	10.76	5-0-13	VU200	63.45	1-0-2	HP600	155.9	5-1-3	HP250	47.55	5-6-1-1	VU200	16.35
5-0-11	VU200	52.5	5-0-13	VU200	48.05	1-0-2	HP800	99.25	5-1-4	VU200	40.55	5-5-2	VU200	22.7
5-0-1bs	VU200	24.9	5-0-1bs	VU200	33.9	1-0-3	HP600	25.35	5-1-5	VU200	23.7	5-5-5	VU200	64.4
5-0-1cs	VU200	29.95	5-6-1-1	VU200	48.95	1-0-3	VU600	28.7	5-1-6	VU200	142.45	5-5-7	VU200	37.8
5-1-2	HP250	64.55	5-6-3a	VU200	23.05	5-0-1a	VU300	56.1	5-1-1-1	VU200	78.15	5-5-8	VU200	39.9
5-0-2bS	VU200	24.95	5-7-1b	VU200	96.95	5-0-1b	VU300	60.05	5-1-4-1	VU200	64.35	5-5-9	VU200	33
5-0-2cS	VU200	35.25	5-8-1	VU200	32.2	5-0-1c	VU300	60.15	5-1-4-3	VU200	102.45	5-5-3-2	VU200	44.2
5-2-1-1a	VU200	12.85	5-9-3	VU200	26.55	5-0-1d	VU300	64.05	5-1-4-2	VU200	38.15	5-5-3-3	VU200	113.6
5-0-6-cS	VU200	30.85	5-9-4	VU200	61.55	5-0-2a	VU300	6.65	5-2-1	VU200	35	5-5-5-2	VU200	37.95
5-9-8-1	VU200	18.1	5-9-4-2	VU200	13.05	5-0-2b	VU300	52.55	5-2-2	VU200	80.35			
5-9-1-1	VU200	32.4	5-5-3	VU200	11.7	5-0-2c	VU300	58.15	5-8-1	VU200	64.15			
5-9-5-1-1a-1	VU200	33	5-5-4	VU200	13.55	5-0-3	VU250	38.05	5-4-1a-1	VU200	61.5			
5-11-1	VU200	36.95	5-5-6	VU200	64.2	5-0-4	HP250	38.35						
5-11-4a	VU200	26.3	5-5-10c	VU200	17.65									
5-11-4b	VU200	25.7												
5-11-3-1	VU200	30.6												
5-5-10a	VU200	18.35												
5-5-3-1-1	VU200	33.85												
5-5-3-4	VU200	10.85												
5-5-4-1b	VU200	17.5												
延長計		570	延長計		555	延長計		743	延長計		778	延長計		410

※1:①、②は、H29年度実施の汚水管渠劣化調査結果より集計。

※2:③、④は、H30年度事業計画図書等より集計。

※3: 延長は、人孔間延長を計上し、①～④で重なる部分は若い番号(優先度高)で計上。

1) 大雨時の巡視

・対象箇所

降雨後の巡視は、日降水量 100mm 以上を目安に実施しており、2月度は、2月 15 日（月）の日降水量 36.5mm（気象庁データ）が最大量であった。従って、2月度の巡視・点検は実施していない。



図 5-1 全体平面図

2) 管路閉塞リスク箇所の巡視・点検

・対象箇所

汚水管渠及び人孔の巡視・点検として、管路閉塞リスクが高いとされている路線について、2月19日に実施した。(次項、位置図参照)



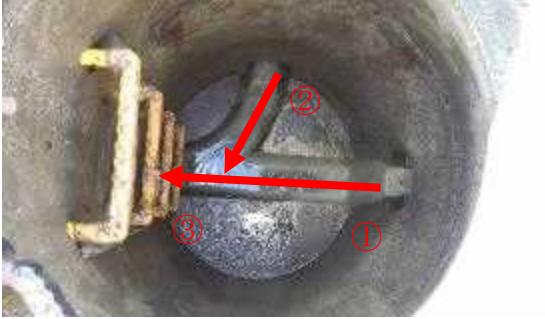
図 5-2 対象路線位置

・点検結果（特記事項）

次項から、巡視・点検の代表地点の写真を添付し、各路線の特記事項を記す。

また、巡視・点検内容は、「下水道維持管理指針（実務編）2014年版」に基づき、実施した。

路線全体の巡視・点検内容は、月間報告書に整理する。

5-5-6 路線 S303 人孔	S303-マンホール蓋
	
S303-マンホール蓋	S303 人孔内
	
S303-管取付壁	S303-①上流 (5-5-6 路線) 管口
	
S303-②上流 (5-5-5-1 路線) 管口	S303-③下流管口
	

5-5-6 路線 S304 人孔	S304-マンホール蓋
S304-人孔内	S304-調整コンクリート
S304-直壁	S304-管取付壁
S304-①上流管口	S304-②下流管口

<p>5-5-6 路線 S305 人孔</p>  <p>5-5-6 路線 S305 人孔 5-5-7 路線 5-5-6-1a 路線</p>	<p>S305-マンホール蓋</p> 
<p>S305-人孔内</p>  <p>① ② ③</p>	<p>S305-斜壁</p> 
<p>S305-管取付壁</p> 	<p>S305-①上流 (5-5-7 路線) 管口</p> 
<p>S305-②上流 (5-5-6-1a) 管口</p>  <p>管口抜出</p>	<p>S305-③下流管口</p> 

5-5-10c 路線 S311 人孔	S311-マンホール蓋
S311-人孔内	S311-調整コンクリート
S311-管取付壁	S311-①上流 (5-5-10c 路線) 管口
S311-②上流 (5-5-10b-1 路線) 管口	S311-③下流管口

5-5-10c 路線 S312 人孔	S312-マンホール蓋
S312-人孔内	S312-調整コンクリート
S312-直壁	S312-①上流 (5-5-11 路線) 管口
S312-②上流 (5-5-8-2 路線) 管口	S312-③下流管口

各路線各人孔内点検における異常箇所を以下に示す。

【5-5-6 路線】

- ・S303 人孔：管取付壁目地に浸入水跡あり
- ・S304 人孔：直壁目地に浸入水跡あり
- ・S305 人孔：上流管口に抜出しあり

【5-5-10c 路線】

- ・S311 人孔：上流管口に抜出しあり
- ・S312 人孔：上流管口に破損あり

管渠の流下能力やマンホールの機能を阻害するような損傷ではないため、補修に緊急を要するものではないが、組立マンホールブロックの据付目地部分の損傷や浸入水の可能性があるため、補修方法の検討を行う。

5.2 雨水管渠

雨水管渠の維持管理については、当面は主に、市が重要な管渠として指定している雨水幹線、ポンプ場の流入渠、放流渠を重点路線とし、以下の対象路線の巡視・点検調査を優先的に行う。
(次項、位置図の赤色で示された路線)

また、その他の管渠（暗渠のみ、位置図の青色で示された路線）についても、整備当初から40年以上経過した管渠もあり、道路陥没等の人心や都市機能に重大な影響を及ぼしかねない恐れがあるため、重点路線と合せて順次、巡視・点検を行う。

表 5-2 点検・調査の重点路線

排水区の名称	幹線、ポンプ施設の名称
多ノ郷排水区	西崎第2幹線
	終末処理場内ポンプ場の流入渠
大間排水区	大間ポンプ場の流入渠
山下排水区	山下幹線
朝ヶ谷排水区	朝ヶ谷幹線
須崎排水区	須崎ポンプ場の流入渠、放流渠
須崎西部排水区	須崎西部ポンプ場の流入渠
浜町排水区	浜町ポンプ場の流入渠

要求水準書に基づき、対象路線の下記業務について年2回の調査を行う。

- ①マンホール蓋の巡視・点検業務（圧力マンホール）
- ②マンホール内目視確認業務（圧力マンホール以外）

なお、今後の管渠調査計画としては、維持管理業務開始から2年以内に、主に重点路線を対象とした劣化調査（ドローン等を活用）を行い、管路の損傷状況等について整理する。

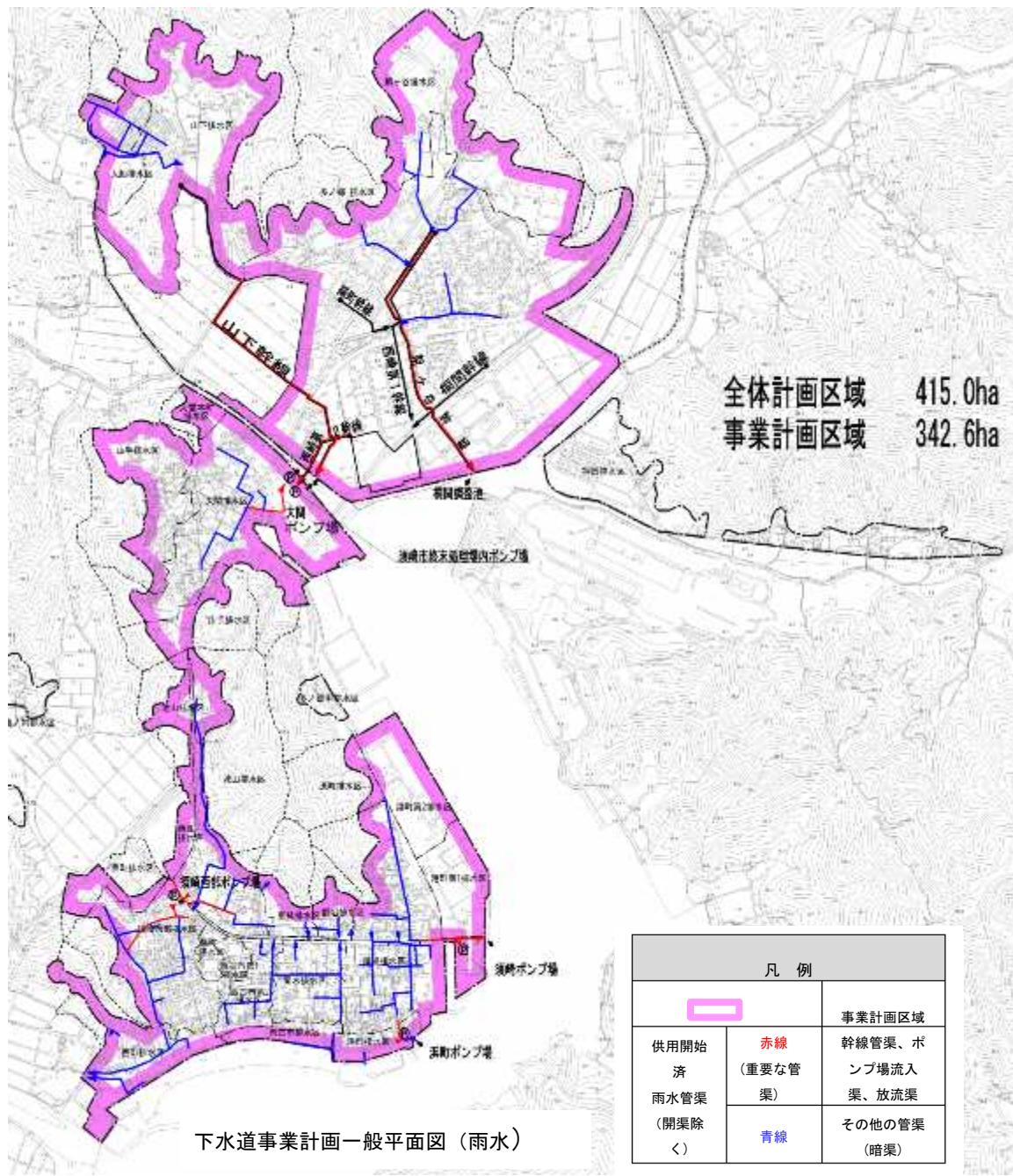


図 5-3 全体位置図

1) マンホールの巡視・点検

今回2月度の巡視・点検では、次項に示す路線のマンホールの巡視・点検を実施した。

マンホールの巡視・点検における判定基準は以下のとおりとし、巡視におけるマンホールの状態を一覧表に整理する。

表 5-3 マンホールの点検及び調査における判定基準

部位		異常項目	判定基準			
			Aランク	Bランク	Cランク	
蓋及び路面	路面	路面状況	舗装版にクラックや欠けがあり、通行に支障を来たす	段差が生じている、擦付けが悪く水がたまる	蓋上部に水がたまる、道路との擦付けが悪い	
	蓋受枠	蓋違い、ガタツキ	開閉できない	ガタツキがある	—	
		蓋の破損・劣化	蓋・受け枠にクラックや欠けがある	—	—	
		蓋の摩耗	表面がつるつるして通行に支障をきたす(車歩道部の蓋溝高さ2mm以下)	摩耗が大(車道部の蓋溝高さ:2~3mm以下)	摩耗が小(車道部の蓋溝高さ:2~3mm以上)	
		蓋裏の錆	—	多量発錆	少量発錆	
人孔全体		腐食	鉄筋露出	骨材露出	表面の荒れ	
二次製品及び現場打部		破損	欠落・陥没	全体に亀裂	軽微な破損(A・B以外)	
		クラック	全体がクック(人孔全周、幅5mm以上)	部分的にクラック(人孔半周、幅2mm以上)	軽微なクラック(幅2mm未満)	
		隙間・ズレ	壁厚を超えて脱却	壁厚の1/2以上のズレ	壁厚の1/2未満のズレ	
		浸入水	噴き出している状態	流れている状態	にじんでいる状態	
		木根侵入	内径の50%以上	内径の10~50%未満	内径の10%未満	
付帯物		調整部	調整モルタル及びリングが破損・欠落	調整モルタル及びリングのずれ・クラック	調整モルタル及びリングのずれ	
		足掛金物(残存数)(本樹脂被覆)	欠落している	鉄筋が細くなっている	錆の発生	
		インパート	—	インパートがない	部分的な欠落	
管口部		破損	欠落・陥没	全体に亀裂	軽微な破損(A・B以外)	
		クラック	管口周り全体にクラック(5mm以上)	部分的にクラック(管口半周、幅2mm以上)	軽微なクラック(幅2mm未満)	
		本管突出・抜出し	100mm以上突出・抜出しがあり、流下に支障を来たす	50mm以上突出・抜出しがあり、流下に支障を来たす	50mm未満突出・抜出しがあり、流下に支障を来たす	
		浸入水	噴き出している状態	流れている状態	にじんでいる状態	
		木根侵入	内径の50%以上	内径の10~50%未満	内径の10%未満	
その他	臭気	ある	—	—	—	

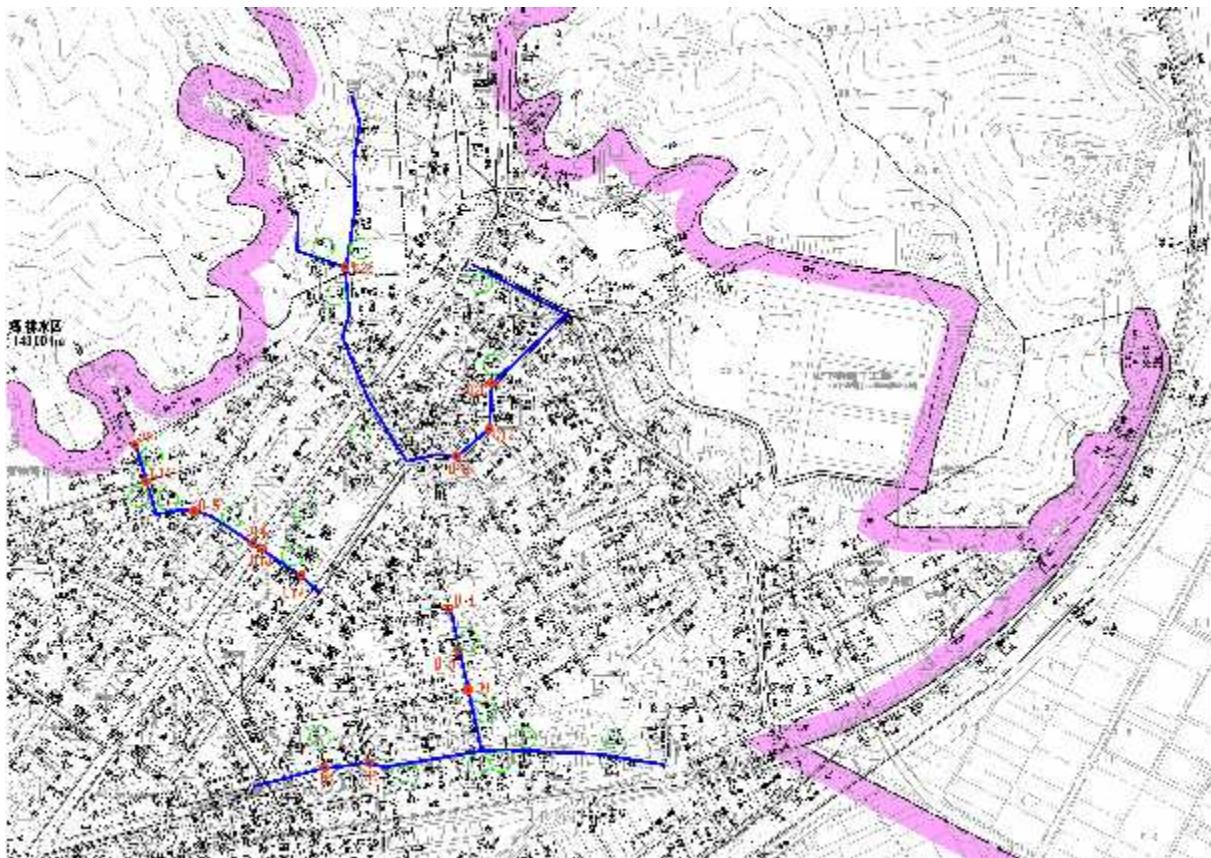


図 5-4 巡視・点検位置図（多ノ郷排水区）

・点検結果（特記事項）

次項から、巡視・点検の代表地点の写真を添付し、各マンホールの特記事項を記す。

また、巡視・点検内容は、「下水道維持管理指針（実務編）2014年版」に基づき、実施した。
全体の巡視・点検内容は、月間報告書に整理する。

多ノ郷排水区 U26 人孔	圧力マンホール
	
U20 人孔	満水状態
	
U19 人孔	斜壁まで滯水状態
	
U18 人孔	直壁まで滯水状態
	

多ノ郷排水区 U17 人孔	マンホール蓋
	
受粧—調整コンクリート	BOX 頂板スラブ
	
BOX 内	上流
	
下流	BOX 繰目
	

多ノ郷排水区 U16 人孔	マンホール蓋
	
受枠-調整コンクリート	調整コンクリート-ずれ
	
BOX 内	上流
	
下流	
	

多ノ郷排水区 U15 人孔	マンホール蓋
	
調整コンクリート	調整コンクリート-ずれ
	
BOX 内	上流
	
下流	
	

多ノ郷排水区 U14 人孔	マンホール蓋
	
調整コンクリート	BOX 内
	
上流	下流
	
側壁	
	

多ノ郷排水区 U13 人孔	マンホール蓋
	
調整コンクリート	BOX 頂板スラブ
	
BOX 内	上流①
	
上流②	下流
	

多ノ郷排水区 U12 人孔	マンホール蓋
	
調整コンクリート	BOX 頂板スラブ
	
BOX 内	上流
	
下流	
	

多ノ郷排水区 U11 人孔	マンホール蓋
	
受枠調整コンクリート	BOX 頂板スラブ
	
BOX 内	上流①
	
上流②	下流
	

多ノ郷排水区 U10 人孔	マンホール蓋
	
受枠調整コンクリート	BOX 頂板スラブ
	
BOX 内	上流
	
下流	
	

多ノ郷排水区 U9 人孔	マンホール蓋
	
受枠調整コンクリート	BOX 頂板スラブ
	
BOX 内	上流
	
下流	
	

多ノ郷排水区 U3 人孔	マンホール蓋
	
受枠-調整コンクリート	立上コンクリート部-側溝取込み
	
BOX 頂板スラブ	BOX 内
	
上流	下流
	

多ノ郷排水区 U2 人孔	マンホール蓋
	
受枠調整コンクリート	立上コンクリート部-側溝取込み
	
BOX 頂板スラブ	BOX 内
	
上流	下流
	

各人孔内点検における異常箇所を以下に示す。

【多ノ郷排水区】

- ・ U26 人孔 : 圧力マンホールであり、開孔不可
- ・ U20 人孔 : ほぼ満水状態
- ・ U19 人孔 : 斜壁部まで滯水状態
- ・ U18 人孔 : 直壁部まで滯水状態
- ・ U17 人孔 : 異常なし
- ・ U16 人孔 : 調整コンクリート 3cm ズレ
- ・ U15 人孔 : 調整コンクリート 5cm ズレ
- ・ U14 人孔 : 調整コンクリート全周にクラック
- ・ U13 人孔 : 立上げコンクリートと BOX 頂板スラブの継目部に浸入水跡
- ・ U12 人孔 : 異常なし
- ・ U11 人孔 : 立上げコンクリートと BOX 頂板スラブの継目部に木根浸入
- ・ U10 人孔 : 異常なし
- ・ U9 人孔 : 異常なし
- ・ U3 人孔 : 側溝取込み接続不良 (鉄筋露出)
- ・ U2 人孔 : 側溝取込み接続不良 (鉄筋露出)

今回点検を行った人孔の設置年度は、1977～2000 年であり、古いものは設置後 40 年以上経過している。今回点検路線はボックスカルバートであり、人孔部は BOX 頂板スラブからの立上げ部分のみであり、大きな破損は見られなかった。

表 5-4 マンホールの巡視・点検結果集計表

排水区	幹線	路線番号	管種・管径 (計画)	延長 (計画)	人孔番号	蓋及び路面				人孔全体	二次製品及び現場打部					付帯物			管口部				その他				
						路面		蓋・受枠			腐食	破損	クラック	隙間・ズレ	浸入水	木根侵入	調整部	足掛金具	インバート状況	破損	クラック	本館突出・抜出	浸入水	木根侵入			
						路面状況	蓋違いがたつき	蓋の破損劣化	蓋の摩耗	蓋裏の錆																	
多ノ郷	その他の路線	26-12-1	□2200×1200	108.00	U2	状態	-	なし	なし	摩耗小	多量発錆	表面荒れ	軽微	2mm未満	なし	にじんでいる	なし	クラック	錆	なし	-	-	-	-	なし		
						判定	-	-	-	C	B	C	C	C	-	C	C	-	-	-	-	-	-	-			
	その他の路線	26-12-1	□2200×1200		U3	状態	-	なし	なし	摩耗小	多量発錆	表面荒れ	軽微	2mm未満	なし	にじんでいる	なし	クラック	錆	なし	-	-	-	-	なし		
						判定	-	-	-	C	B	C	C	C	-	C	C	-	-	-	-	-	-	-			
	その他の路線	26-12-3-1	□1900×1200		U9	状態	-	なし	なし	摩耗小	少量発錆	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	-	-	-	-	-	なし		
						判定	-	-	-	C	C	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
	その他の路線	26-12-3-2	□900×600		U10	状態	-	なし	なし	摩耗小	少量発錆	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	-	-	-	-	-	なし		
						判定	-	-	-	C	C	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
	その他の路線	26-12-3-2	□900×600		U11	状態	-	なし	なし	摩耗小	少量発錆	なし	なし	なし	なし	なし	内径10%未満	なし	なし	なし	-	-	-	-	なし		
						判定	-	-	-	C	C	-	-	-	-	-	-	-	C	-	-	-	-	-			
	その他の路線	26-15-1	□1500×900		U12	状態	-	なし	なし	摩耗小	多量発錆	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	錆	なし	-	-	-	-	なし		
						判定	-	-	-	C	B	-	-	-	-	-	-	-	C	-	-	-	-	-			
	その他の路線	26-15-1	□1500×900		U13	状態	-	なし	なし	摩耗小	多量発錆	表面荒れ	なし	なし	なし	なし	なし	なし	錆	なし	-	-	-	-	なし		
						判定	-	-	-	C	B	C	-	-	-	-	-	-	C	-	-	-	-	-			
	その他の路線	26-15-2	□1500×900		U14	状態	-	なし	なし	摩耗小	多量発錆	表面荒れ	軽微	2mm未満	なし	なし	なし	なし	クラック	錆	なし	-	-	-	-	なし	
						判定	-	-	-	C	B	C	C	C	-	-	-	C	C	-	-	-	-	-			
	その他の路線	26-15-3	□1500×900		U15	状態	-	なし	なし	摩耗小	多量発錆	表面荒れ	なし	なし	なし	なし	なし	なし	リングズレ	錆	なし	-	-	-	-	なし	
						判定	-	-	-	C	B	C	-	-	-	-	-	C	C	-	-	-	-	-			
	その他の路線	26-15-5	□1500×900		U16	状態	-	なし	なし	摩耗小	多量発錆	表面荒れ	なし	なし	なし	なし	なし	なし	リングズレ	錆	なし	-	-	-	-	なし	
						判定	-	-	-	C	B	C	-	-	-	-	-	C	C	-	-	-	-	-			
	その他の路線	26-15-6	□1500×900		U17	状態	-	なし	なし	摩耗小	少量発錆	表面荒れ	なし	なし	なし	なし	なし	なし	錆	なし	-	-	-	-	なし		
						判定	-	-	-	C	C	C	-	-	-	-	-	C	-	-	-	-	-	-			

5.3 終末処理場

1) 流入水量の状況

2月の流入水量は下図の通りである。平均値が $361\text{m}^3/\text{日}$ 、最大値が $475\text{m}^3/\text{日}$ であった。

今月は、月後半に降雨があり、この影響により流入水量の増加が見られた。

また、過去5か年の流入水量、降水量の実績を添付した。今月は、過去5年間の値と比較すると、降水量、流入水量ともに平均的な値となっている。

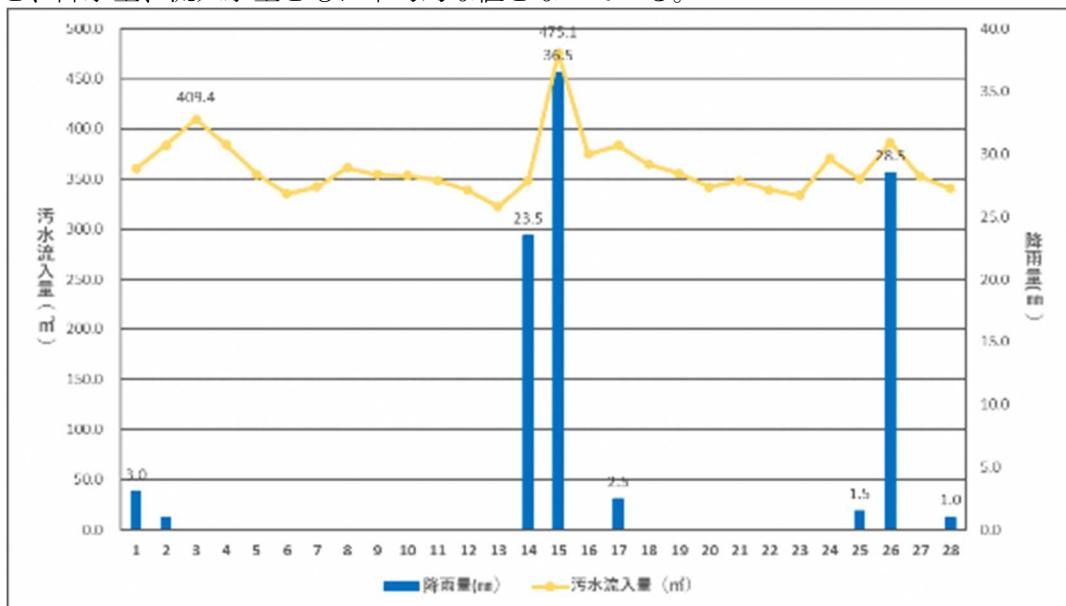


図 5-5 須崎市終末処理場の流入水量 (R3年2月)

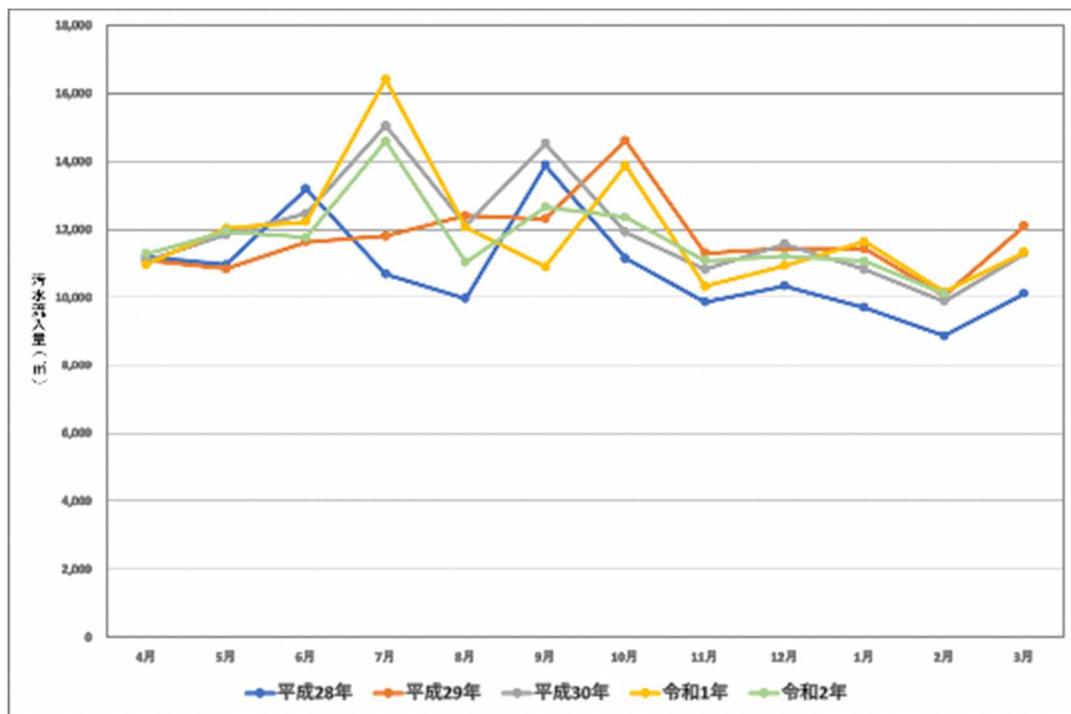


図 5-6 須崎市終末処理場の月別流入水量推移

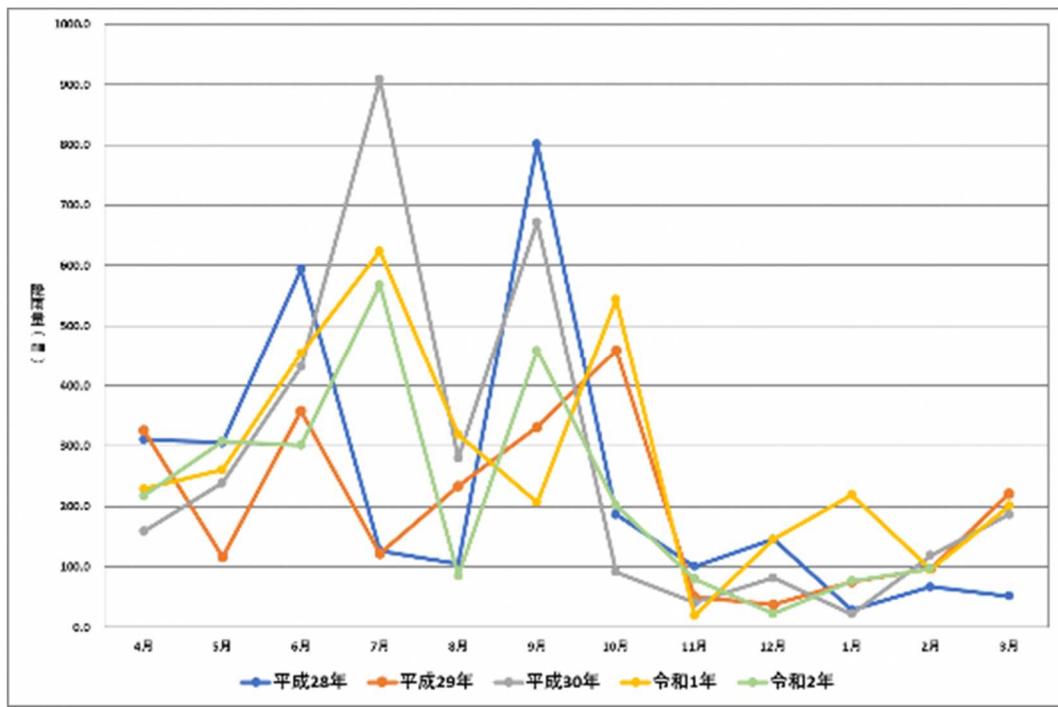


図 5-7 須崎地区月間降水量の推移（気象庁データ）

2) 放流水質の状況

2月15日に年2回の法定水質検査（生活環境項目7種類、有害物質項目34種類）を行った。その検査結果は全項目において目標値を満足していた。

表 5-5 生活環境項目水質検査結果

計量項目	単位	計量結果	排水基準値
pH	— (°C)	6.3 (18.9)	5.8以上8.6以下
BOD	mg/L	0.9	160（日間平均120）
COD	mg/L	7.7	160（日間平均120）
SS	mg/L	3	200（日間平均150）
大腸菌群数	個/cm ³	1	日間平均3000
全窒素	mg/L	16.0	120（日間平均60）
全リン	mg/L	2.30	16（日間平均8）

表 5-6 有害物質等水質検査結果

計量項目	単位	計量結果	排水基準値
pH	—	6.3	5.8以上8.6以下
BOD	mg/L	0.9	160(日間平均120)
COD	mg/L	7.7	160(日間平均120)
SS	mg/L	3	200(日間平均150)
大腸菌群数	個/cm ³	1	日間平均3000
全窒素	mg/L	16.0	120(日間平均60)
全リン	mg/L	2.30	16(日間平均8)
カドミウム及びその化合物	mg/L	<0.003	0.03
シアン化合物	mg/L	<0.1	1
有機リン化合物	mg/L	<0.1	1
鉛及びその化合物	mg/L	<0.01	0.1
六価クロム及びその化合物	mg/L	<0.05	0.5
ヒ素及びその化合物	mg/L	<0.01	0.1
水銀及びアルキル水銀 その他の水銀化合物	mg/L	<0.0005	0.005
アルキル水銀化合物	mg/L	不検出	検出されないこと
P C B	mg/L	<0.0005	0.003
トリクロロエチレン	mg/L	<0.01	0.1
テトラクロロエチレン	mg/L	<0.01	0.1
ジクロロメタン	mg/L	<0.02	0.2
四塩化炭素	mg/L	<0.002	0.02
1, 2-ジクロロエタン	mg/L	<0.004	0.04
1, 1-ジクロロエチレン	mg/L	<0.1	1
シス-1, 2-ジクロロエチレン	mg/L	<0.04	0.4
1, 1, 1-トリクロロエタン	mg/L	<0.3	3
1, 1, 2-トリクロロエタン	mg/L	<0.006	0.06
1, 3-ジクロロプロペン	mg/L	<0.002	0.02
チウラム	mg/L	<0.006	0.06
シマジン	mg/L	<0.003	0.03
チオベンカルブ	mg/L	<0.02	0.2
ベンゼン	mg/L	<0.01	0.1
セレン及びその化合物	mg/L	<0.01	0.1
n-ヘキサン抽出物質含有量	mg/L	<1	鉱油5, 植物油30
フェノール類	mg/L	<0.5	5
銅	mg/L	0.01	3
亜鉛	mg/L	0.04	2
溶解性鉄	mg/L	0.02	10
溶解性マンガン	mg/L	0.02	10
クロム含有量	mg/L	<0.1	2
ふつ素及びその化合物	mg/L	<0.1	8
ほう素及びその化合物	mg/L	0.1	10
アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物	mg/L	14.2	100
1, 4-ジオキサン	mg/L	<0.05	0.5

3) 維持管理業務について

2月に行った点検管理の実績表を添付した。

2/1 に生物膜ろ過槽 No. 2 のレベル HH 警報が頻発した。三機工業により手動逆洗が行われ、ろ過上昇は解消した。その後の調査により、エアリフト管端部に発見された異物が影響している可能性があることが判明した。現在はエアリフト管内に鉄筋が挿入され、不具合の防止対策が施されている。

表 5-7 終末処理場の点検管理実績表 1/2 (R3 年 2 月)

須崎市終末処理場			令和 3 年 2 月 運転管理実施表																																									
			日・曜日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28													
			項目	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日													
機器運転	機器点検	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●														
	運転日報	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●														
	汚泥処理・脱水機運転	●			●			●		●					●			●			●			●																				
	脱水ケーキ搬出																																											
電気点検	電気点検	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●													
	汚水マッホール室ラッシング 非常通報装置点検			●						●										●																								
機械	点検/グリスアップ/清掃 ○ 処理棟各機器 □ 機械室各機器				●																																							
	スクリーンユニット (スカラベ)点検	●	●	●	●	●				●	●	●	●	●				●	●	●	●	●			●	●	●	●	●	●	●	●	●											
	汚水スクリーン点検						●																																					
	し渣脱水機点検																																											
	DHSヘッダー管分解清掃					●						●																																
	DHSろ床散水、清掃												●																															
	自動分析計 ○ DHSろ床処理水 分解洗浄 □ 生物膜ろ過処理	●								●			●						●																									
	○ DHSろ床排風ダクト清掃、 □ 生物ろ過槽アライメント投入																																											
	固形塩素注入器 点検、補充	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●													
	平常試験												●																															
水質分析	中試験		●																																									
	濃縮脱水試験 (月に1回、 中 試験と重複しない)																	●																										
備考	・濃縮脱水試験は、月毎に1度実施する。供給汚泥濃度、脱水ケーキ含水率は、脱水時毎回実施。																																											
	・DHSろ床散水ヘッダー管分解清掃は、週2回、適宜汚れ具合で実施する。																																											

※1 : 2月の脱水ケーキ発生量は 5,787 kg で、大阪住友セメントへ 5,840 kg 搬出した。

※2 : その他、脱水機点検、処理棟各機器点検等を実施 (別途 2月作業実施表参照)

4) 機器の点検結果による考察

- 11日に初沈汚泥引抜ポンプ汚水漏れが発生した。過去にも、し渣絡みに起因する故障が発生しており、今回もそれに類するトラブルと推測される。復旧には分解整備が必要。(更新の検討も視野に)
- N0. 2 床排水ポンプはこれまで修繕、更新履歴がなく老朽化が見られ、大雨時に故障となつた場合に地下管廊水没の恐れがあるため、更新を推奨する。
- N0. 1・2 ろ過水ポンプのグランド部から水漏れが発生している。メーカーによる点検、補修を推奨する。

上記点検結果を踏まえ、修繕推奨機器リストを添付した。

表 5-8 修繕推奨機器リスト（須崎市終末処理場）

委託業務の名称	令和2年度 須崎市終末処理場運転維持管理等包括的民間委託業務 修繕推奨項目					2021年3月12日改定	1/1
提案日	件数	緊急度	対象箇所	推奨内容	概算金額	完了日	備考
令和3年2月24日	1	S	No.1初沈汚泥引抜ポンプ	分解整備			1月11日 オイル注入口より汚水漏れ
令和2年5月20日	2	A	No.2床排水ポンプ	更新			
令和2年5月20日	3	B	No.1、2ろ過水ポンプ	更新or運用変更			
令和3年2月18日	4	B	No.2初沈汚泥引抜ポンプ	分解整備			
令和2年12月23日	5	B	DHS散水装置アクリル蓋	交換		令和3年2月24日	経年劣化のため
備考	緊急度の判定基準 S : 不具合を生じている、または生じる可能性が高く代替機器等がないため早急に実施を要求するもの A : 不具合の可能性があり、水処理・汚水処理に対する影響が大きく1年以内を目安に実施を要求するもの B : 水処理・汚泥処理に対する影響があり、今後2~3年内に実施を要求するもの C : 直ちに水処理・汚泥処理に影響する可能性が低く、5年程度内に実施を要求するもの						

5.4 クリーンセンター横浪

1) 浸出水処理施設の放流水質の状況

毎月1回の水質検査結果は下表の通りであり、全項目について基準値を満足している。

表 5-9 浸出水処理施設の放流水質の試験結果

水質項目	基準値	水質試験結果		備考
pH	5.0~8.6	7.4		
BOD	20 mg/l以下	<0.5		
COD	20 mg/l以下	3.1		
SS	30 mg/l以下	<1		
T-N	20 mg/l以下	5.7		

※同時に原水のカルシウム、地下水の塩化物イオン濃度も測定しているが、異常値は確認されていない。

2) 維持管理業務について

2月に行った点検管理の実績表を添付した。

なお、不燃ごみの前処理作業として、9月に発生したリサイクルプラザの火災を受け、不燃ごみ中の小型電子機器類の選別作業を行っている。また、不燃ごみについては、破碎機ラインが使用不可のため、最終処分場に仮置きをしている状況である。

表 5-10 クリーンセンター横浪運転管理実績表 (R3 年 2 月)

須崎市最終処分場			令和 3 年 2 月 運転管理実施表																													
項目	日・曜日		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28		
	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日				
機器運転	運転日誌	●	●		●			●	●	●					●		●	●		●			●	●								
	機器点検日誌	●						●									●									●						
	第一モニタリング井戸ポンプ 自動運転 開始	●							●								●															
	第一モニタリング井戸ポンプ 自動運転 停止				●						●									●						●						
	第一凝集沈殿槽汚泥引抜ポンプ 手動運転(5分)	●						●								●										●						
	機器切替																										●					
	非常放流各弁開閉(遮断弁・仕切弁・調整栓上部)	●																														
	固形塩素注入器 点検、補充	●				●		●			●				●		●		●		●			●								
	凝集助剤溶解装置 ストーナー分解清掃		●																	●												
	水質分析週報														●																	
水質分析	水質分析月報																															
	pH計点検						●													●												
	第一混和槽pH計洗浄	●	●					●	●							●										●	●					
	遮水シート確認	●				●		●										●							●							
その他	汚泥貯留槽水抜き										●															●						
	場内外清掃	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			
	場内外草刈																															

3) リサイクルプラザの点検結果による考察

- 空気圧縮機（コンプレッサー）運転時に異音及び油漏れ等があり、本施設は運転当初より交換等が一度も行われていないということなので、更新を推奨する。
- エアドライヤー（空気除湿器）も動作不良を起こして停止することが数回みられ、本施設も運転当初より交換等を行っていないということなので更新を推奨する。
- 資源受入れC/V及び手選別受入れC/Vの減速機は、油漏れ及び運転時のギア付近異音発生が生じている。本施設についても更新を推奨する。

表 5-11 修繕推奨機器リスト (クリーンセンター横浪)

委託業務の名称	令和2年度 須崎市クリーンセンター横浪運転維持管理等包括的民間委託業務 リサイクルプラザ 修繕推奨項目						2021年3月12日改定	1/1
提案日	件数	緊急度	対象箇所	推奨内容	概算金額	完了日	備 考	
令和2年12月23日	1	S	空気圧縮機（コンプレッサー）	更新			整備不備（油漏れ）	
令和2年12月23日	2	S	エアドライヤー	更新			動作不良	
令和3年3月23日	3	A	給水ポンプユニット	更新			老朽化（要後継機選定）	
令和2年12月23日	4	A	資源受入れC/V減速機	更新			油漏れ、異音	
令和2年12月23日	5	A	手選別受入れC/V減速機	更新			油漏れ、異音	
備 考	緊急度の判定基準 S : 不具合を生じている、または生じる可能性が高く代替機器等がないため早急に実施を要求するもの A : 不具合の可能性があり、水処理・汚水処理に対する影響が大きく1年以内を自処に実施を要求するもの B : 水処理・汚水処理に対する影響があり、今後2~3年内に実施を要求するもの C : 直ちに水処理・汚水処理に影響する可能性が低く、5年程度内に実施を要求するもの							

4) 浸出水処理施設の点検結果による考察

- ・No. 1 第三調整槽水中攪拌機が漏電により運転停止状態となっている。この状態が長期にわたる場合、処理水質に影響が出る可能性があるため、更新等による早期復旧を推奨する。
- ・日報作成装置の故障により、データ収集が出来ないため、更新等による早期復旧を推奨する。
- ・遮水シート漏水監視システム電極切替器の液晶表示部に複数のライン抜けがあり、システム全体に不具合がある可能性があるため、メーカーによる機能診断の実施を推奨する。
- ・脱室槽攪拌機は、運転電流値が定格を超えており、前回整備から約 15 年が経過しているため更新等を推奨する。
- ・原水ポンプは予備機が無い状態となっており、故障が生じた場合に水処理に影響が出るため、No. 1 原水ポンプの更新を推奨する。
- ・No. 1、2 収送ポンプの仕切弁が損傷し、スムーズに作動出来なくなっているため、交換を推奨する。

上記点検結果を踏まえ、修繕推奨機器リストを作成した。

表 5-12 修繕推奨機器リスト（クリーンセンター横浪）

委託業務の名称	令和 2 年度 須崎市クリーンセンター横浪運転維持管理等包括的民間委託業務 修繕推奨項目					2021 年 3 月 12 日改定	1/1
提案日	件数	対象箇所	推奨内容	概算金額	完了日	備考	
令和 2 年 8 月 20 日	1	S No. 2 ろ過原水ポンプ	更新		令和 3 年 2 月 3 日		
令和 2 年 6 月 21 日	2	S No. 1 第一調整槽水中攪拌機	分解整備 or 更新		令和 3 年 2 月 18 日		
令和 2 年 5 月 20 日	3	S 日報作成装置	不良箇所修理（システム更新）				
令和 2 年 5 月 20 日	4	S 給水ユニット	フレッシャー本体、ポンプ部更新		令和 3 年 2 月 18 日		
令和 2 年 6 月 21 日	5	A 遮水シート漏水監視システム	機能診断（機器作動状況点検）			20200610 遮水シート漏水監視システム不具合調査報告書参照	
令和 2 年 5 月 20 日	6	A No. 2 曝気プロワ	分解整備		令和 3 年 2 月 18 日		
令和 2 年 12 月 23 日	7	A No. 1 第三調整槽水中攪拌機	更新			No. 2 第二調整槽水中攪拌機から変更	
令和 2 年 5 月 20 日	8	A 脱室槽攪拌機	分解整備 or 更新				
令和 2 年 11 月 20 日	9	A 再利用水給水ユニット	更新				
令和 2 年 11 月 20 日	10	A 給水ユニット受水槽	更新				
令和 2 年 11 月 20 日	11	A 逆洗ポンプ	更新				
令和 2 年 6 月 20 日	12	A No. 1 原水ポンプ	更新				
令和 2 年 12 月 23 日	13	A 空洗プロワ	分解整備				
令和 2 年 12 月 23 日	14	A 第一凝沈～サクションホース	交換				
令和 2 年 5 月 20 日	15	B No. 2 凝集助剤注入ポンプ	更新				
令和 2 年 5 月 20 日	16	B No. 1・2 収送ポンプ仕切弁	交換				
備考	緊急度の判定基準						
	S : 不具合を生じている、または生じる可能性が高く代替機器等がないため早急に実施を要求するもの A : 不具合の可能性があり、水処理・汚水処理に対する影響が大きく 1 年以内を目標に実施を要求するもの B : 水処理・汚泥処理に対する影響があり、今後 2 ~ 3 年以内に実施を要求するもの C : 直ちに水処理・汚泥処理に影響する可能性が低く、5 年程度内に実施を要求するもの						

5.5 漁業集落排水処理施設

1) 2月の保守点検について

5地区の対象施設の内、戸島地区を除く4地区は2月8日、25日に維持管理を行った。また、戸島地区については2月25日に保守点検を行った。

毎月の保守点検内容は、要求水準書に定められている項目を実施し、後段に添付のチェックリストにより確認を行った。

■要求水準書の浄化槽の点検項目（毎月）

- ・浄化槽の維持管理（水質管理、機械管理、配管管理）
- ・浄化槽への薬剤投入
- ・中継ポンプ場の維持管理
- ・機器消耗品、油脂の管理

主要な点検結果は以下の通りである。

表 5-13 点検結果表

項目	点検日	池ノ浦	白浜	蜂ヶ尻	中の島	戸島	備考(適正值等)
放流水 透視度(cm)	2月8日	30	30	30	30	-	20cm以上
	2月25日	30	30	30	30	30	
ばっ氣槽 溶存酸素(DO)	2月8日	○	○	○	○	-	
	2月25日	○	○	○	○	○	
放流水 pH	2月8日	5.8	6.7	6.1	6.1	-	5.8~8.3
	2月25日	6.5	6.4	6.8	6.1	6.0	
消毒薬投入量	2月8日	1.0	有	有	有	-	
	2月25日	有	有	有	有	1.0	

表 5-14 電流値の測定結果

機器名	点検日	池ノ浦	白浜	蜂ヶ尻	中の島	戸島
原水ポンプ定格電流値		4.0	2.1	2.3	2.6	2.3
原水ポンプ No. 1	2月8日	2.8	1.8	1.6	2.2	-
	2月25日	2.5	1.8	1.6	2.2	1.8
原水ポンプ No. 2	2月8日	2.4	1.8	1.6	2.2	-
	2月25日	2.6	1.8	1.6	2.0	1.8
調整ポンプ定格電流値		2.2	1.5	1.3	1.7	1.3
調整ポンプ No. 1	2月8日	1.6	1.0	1.0	1.0	-
	2月25日	1.5	1.0	1.0	1.0	1.0
調整ポンプ No. 2	2月8日	1.6	1.0	1.0	1.0	-
	2月25日	1.5	1.2	1.0	1.0	1.0
放流ポンプ定格電流値		6.4	1.6	1.6	1.7	1.6
放流ポンプ No. 1	2月8日	5.5	1.2	1.2	1.0	-
	2月25日	5.5	1.2	1.2	1.0	1.4
放流ポンプ No. 2	2月8日	6.0	1.2	1.2	1.0	-
	2月25日	5.8	1.2	1.2	1.0	1.4
中継ポンプ定格電流値				5.8	6.8	6.8
中継ポンプ No. 1	2月8日	4.5		5.5	4.0	-
	2月25日	4.5		5.5	4.0	5.0
中継ポンプ No. 2	2月8日	4.6		5.6	4.5	-
	2月25日	4.5		5.8	4.0	5.0
ばっ気槽プロア一定格電流値		8.4	3.0	6.0	6.0	3.0
ばっ気槽プロアー No. 1	2月8日	8.0	2.2	3.5	3.0	-
	2月25日	8.0	2.2	3.5	3.0	2.6
ばっ気槽プロアー No. 2	2月8日	8.5	1.8	3.5	3.0	-
	2月25日	8.5	1.8	3.5	3.5	2.6
調整プロアー一定格電流値		6.0	1.6	1.8	1.8	1.6
調整プロアー	2月8日	3.3	1.0	1.5	1.7	-
	2月25日	3.2	1.0	1.2	1.6	1.6

5.6 雨水ポンプ場

1) 今月の保守点検について

下表のとおりの日程で、各施設の維持管理を行った。

毎月の保守点検内容は、要求水準書（または業務特記仕様書）に準じて行い、後段に添付のチェックリストにより確認を行った。

表 5-15 点検実施日（2月）

機場名	月点検	週点検	週点検	補機点検
大間ポンプ場	25日	-	-	-
公共ポンプ場	25日	-	-	-
須崎ポンプ場	1日	-	-	-
西部ポンプ場	5日	-	-	-
浜町ポンプ場	1日			

表 5-16 各ポンプ場燃料貯蔵状況（2月）

機場名	貯蔵容量	1月		2月（今月）		燃料増減
		屋外タンク (kℓ)	屋内タンク (ℓ)	屋外タンク (kℓ)	屋内タンク (ℓ)	
大間ポンプ場	10	590	9.0	590	8.9	0.1
公共ポンプ場	20	820×2	8.8	820×2	10.4	1.6
須崎ポンプ場	10	650	9.2	650	9.2	0.0
西部ポンプ場	5	680	3.1	700	2.8	0.3
浜町ポンプ場 (自家発電機)	390ℓ	390		390		0.0

*燃料増減は、月点検時の屋外燃料タンク増減量のみの数値

2) 修繕推奨項目表

2月の点検結果から作成した修繕推奨機器リストを以下に添付した。

表 5-17 修繕推奨機器リスト（各雨水ポンプ場）

大間ポンプ場					
機場名	番号	不良内容	重要度	機能	外観
原動機	①	No.3 排気温度のバランス不良有り。燃料噴射ポンプ調整必要です。	C	○	
自家発	②	排気温度のバランス不良有り。燃料噴射ポンプ調整必要です。	C	○	
	③	温度計故障あり。交換が必要です。	C	○	
吐出弁	④	No.3 閉時、異音あり。グリス交換時期です。	C	○	
放流ゲート	⑤	放流ゲートブルボックスに腐食、破損あり。修繕が必要です。	C	○	
冷却水ポンプ	⑥	No.1ポンプの絶縁が低下しています。No.1 0.7MΩ No.2 100MΩ No.3 100MΩ	B	○	
床排出ポンプ	⑦	絶縁が低下しています。No.1 30MΩ No.2 30MΩ	B	○	

公共ポンプ場					
機場名	番号	不良内容	重要度	機能	外観
原動機	①	No.3 排気温度のバランス不良あり。燃料噴射ポンプ調整が必要です。	C	○	
	②	No.2・3 溫調弁固着あり。分解整備が必要です。	C	○	
吐出弁	③	吐出弁水位計故障あり。腐食に対応した新規水位計の設置が必要です。	C	○	
放流ゲート	④	No.1・2 放流ゲート故障あり。修理が必要です。	C	○	
ポンプ	⑤	No.2 電動ポンプ軸受部、錆多し。修理が必要です。	B	○	
空気槽	⑥	No.3 空気槽ドレン抜き弁固着あり。修理が必要です。	C	○	
冷却水ポンプ	⑦	No.3 逆止弁機能不全あり。点検整備又は交換を推奨致します。	B	○	
	⑧	絶縁抵抗測定値。No.3 100MΩ No.4 100MΩ 予備70MΩ	B	○	
高架揚水ポンプ	⑨	絶縁が低下しています。No.1 0.4MΩ No.2 10.0MΩ	B	○	
No.3 No.4 エンジン	⑩	定格回転数900rpmに対しクラッチ接続時No.3No.4エンジンと共に690～740rpmで変動し、エンジンの回転数が上昇しません。 当面は現状にて排水運転をしていただき、早期の分解整備、交換を推奨致します。	A	○	
No.3エンジン	⑪	冷却水電磁弁空気漏れあり。交換が必要です。	B	○	
レバスキップホイスト	⑫	故障、動作不良あり。調査、修理が必要です。	B	○	

須崎ポンプ					
機場名	番号	不良内容	重要度	機能	外観
外部設備	①	除塵機、沈砂搔揚機共にチェーン発錆あり。塗装(取替)の必要です。	B	○	
放流ゲート	②	故障 動作不良有り、修繕必要です。	C	○	
原動機	③	No.2 溫調弁 一部固着あり。分解整備が必要です。	C	○	
吐出弁	④	No.2 運転時、異音あり。グリス交換時期です。	C	○	
冷却水ポンプ	⑤	絶縁抵抗測定値。No.1 100MΩ No.2 100MΩ No.3 100MΩ	B	○	
床排水ポンプ	⑥	絶縁抵抗測定値。No.1 100MΩ No.2 100MΩ	B	○	

西部ポンプ場					
機場名	番号	不良内容	重要度	機能	外観
吐出弁	①	No.4 運転時、異音あり。グリス交換時期です。	C	○	
	②	No.1・3 溫調弁固着あり。分解整備が必要です。	C	○	
原動機	③	No.2 給気圧計故障あり。交換が必要です。	C	○	
	④	No.3 温度計故障あり。交換が必要です。	C	○	
減速機	⑤	No.2 減速機油温計故障あり。交換が必要です。	B	○	
電気関係	⑥	電気室1号制水扉開度指示計故障あり。交換が必要です。	C	○	
流入ゲート	⑦	No.2 流入ゲート閉開動作時に過トルク検知あり。整備が必要です。	C	○	
沈砂搔揚機	⑧	2号水中軸上下用故障ランプ点灯、砂堆積の疑いあり。整備が必要です。	C	○	
天井水銀灯	⑨	2灯 点灯せず。交換が必要です。	C	○	
沈砂水平搬出機	⑩	現場盤、電流計故障あり。交換が必要です。	C	○	
冷却水ポンプ	⑪	No.1 ポンプ揚水能力が落ちています。今後の経過を観察します。	B	○	
	⑫	絶縁が低下しています。No.1 0.4MΩ No.2 1.0MΩ No.3 1.5MΩ	B	○	
床排水ポンプ	⑬	絶縁抵抗測定値。No.1 100MΩ No.2 100MΩ	B	○	
No.2エンジン	⑭	始動空気配管にエア漏れあり。修繕が必要です。	B	○	

浜町ポンプ場					
機場名	番号	不良内容	重要度	機能	外観

6 その他連絡事項

1) 次回定例会日程

次回定例会議（3月度）の日程調整を実施。